



# 美しい 県土づくりNEWS

## 目次

- 2 築川ダム建設工事 堤体コンクリート初打設式を開催！
- 4 平成 29 年度 県土整備部新体制でスタート！
- 5 一般国道 107 号(仮称)梁川トンネル築造工事の安全祈願祭開催！！
- 7 平成 29 年春季チャーター初便が到着！
- 8 内丸緑地のヒマラヤスギについて御意見を募集しています！
- 9 「EE東北'17」を開催します！
- 10 東北『道の駅』スタンプラリー2017 開催のお知らせ

2017年

4月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌第 153 号  
平成 29 年 4 月 28 日発行  
編集 県土整備企画室



# 三陸復興

## 築川ダム 本格的な堤体打設に着手！

盛岡市内に建設を進めている築川ダムでは、今年度から本格的なダム本体コンクリートの打設を行うこととしています。4月1日には「堤体コンクリート初打設式」を執り行い、関係者が見守る中、コンクリート打設作業が開始されました。

築川ダムの完成により、周辺地域の治水や安定的な取水などが図られます。平成32年度の整備完了に向け、着実に工事を進めていきます。



バケットに積み込んだコンクリートが初めて投入された瞬間！

今後3年をかけて、約23万 $m^3$ のコンクリートを打設します。(バケットの容量は4.5 $m^3$ )

# 築川ダム建設工事 堤体コンクリート初打設式を開催！



盛岡広域振興局土木部 築川ダム建設事務所

築川ダム建設（堤体工）工事では、これまで、ダム本体を施工するための基礎掘削工、ダムコンクリートを製造運搬する仮設備工などを進めてきました。

これらの工事が完了し、本格的にダム本体コンクリートの打設を開始することから、平成29年4月1日に「堤体コンクリート初打設式」を執り行いました。

今後も、一日も早い竣工を目指し、安全第一で工事を進めていきます。

## 【初打設とは】

- 本格的にダム本体のコンクリートを打ち込む「打設」作業を開始することです。築川ダム建設工事では、ダム本体打設用のコンクリートを現場内のバッチャープラントで製造します。

①バッチャープラント（原料を練り、コンクリートを製造）

②トランスファーカー（製造したコンクリートをバケットに運搬し積み込む）

③バケット（ケーブルでつり下げて運搬し、コンクリートを流し込む）



製造したコンクリートをバケットに積み込み



初打設を祝して万歳三唱

## 【築川ダム建設事業】

- 事業目的** ・洪水調節 ・流水の正常な機能の維持 ・水道用水 ・水力発電
- ダム計画諸元** ・堤高：77.2m（県営2位） ・堤頂長：249.0m  
・堤体積：22万8千m<sup>3</sup> ・総貯水量：1,910万m<sup>3</sup>（県営最大）
- 事業期間** 平成4年度 から 平成32年度 まで（予定）



打設前のモルタル敷均し

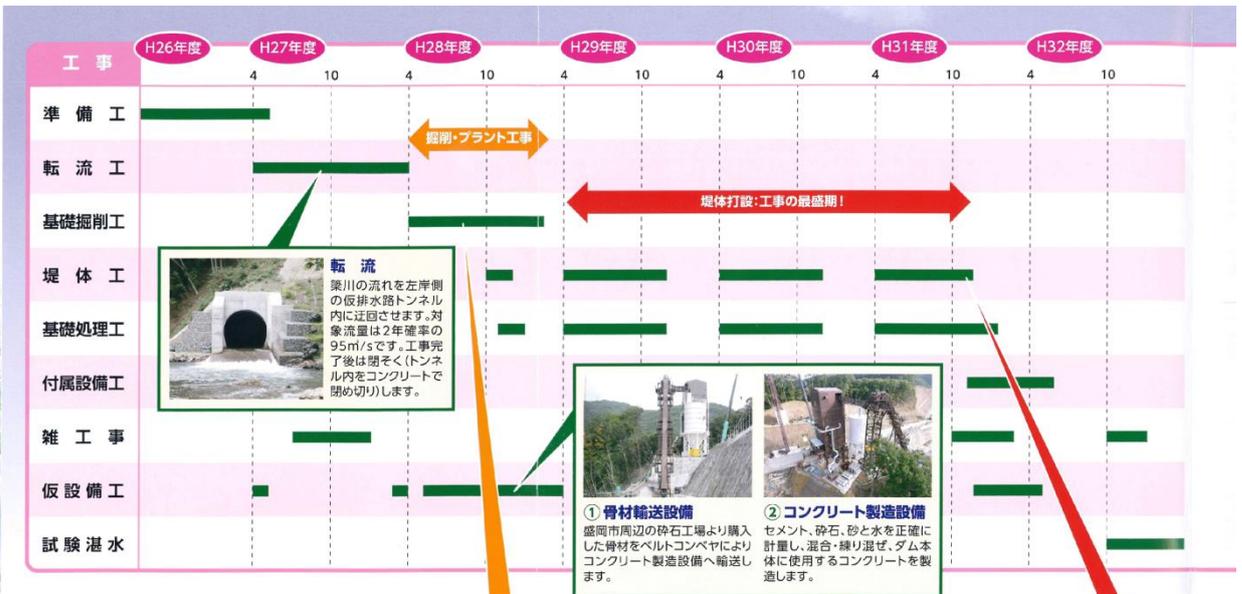


内部振動機による締固め



夜間打設状況

## 工程・スケジュール



**転流**  
築川の流れを左岸側の仮排水路トンネル内に迂回させます。対象流量は2年確率の95m³/sです。工事完了後は閉そく(トンネル内をコンクリートで閉め切り)します。



**① 骨材輸送設備**  
盛岡市周辺の碎石工場より購入した骨材をベルトコンベヤによりコンクリート製造設備へ輸送します。

**② コンクリート製造設備**  
セメント、砕石、砂と水を正確に計量し、混合・練り混ぜ、ダム本体に使用するコンクリートを製造します。



**① リップ発掘**  
岩盤の割れ目にブルドーザに装着した鉄の爪(リップ)を引っかけて岩盤を掘り起こします。

**② 発破**  
硬い岩盤はクラッドドリルで掘孔した穴に、爆薬を詰めて発破して、岩盤を砕くことにより掘り起こします。

**③ 積み込み・運搬**  
大型重機(バックホウ)で10tダンプに積み込み、旧県道～一般道を走行して、土捨て場まで運搬します。



**① 岩盤面処理**  
ダム本体に直接、接する箇所の岩盤は、不良岩(浮石・砂・粘土)を丁寧に除去して、きれいに清掃します。

**② 型枠**  
ダムの上下流面は、クレーンを使用して移動・設置するスライドフォーム(足場付きの大型型枠)を使用します。

**③ ダムコンクリート**  
ダムのコンクリートは、大型重機に装着した内部振動機(φ130mm)を使用して締め固めます。岩盤隙や型枠隙等の狭い箇所は、人力にて丁寧に締め固めます。



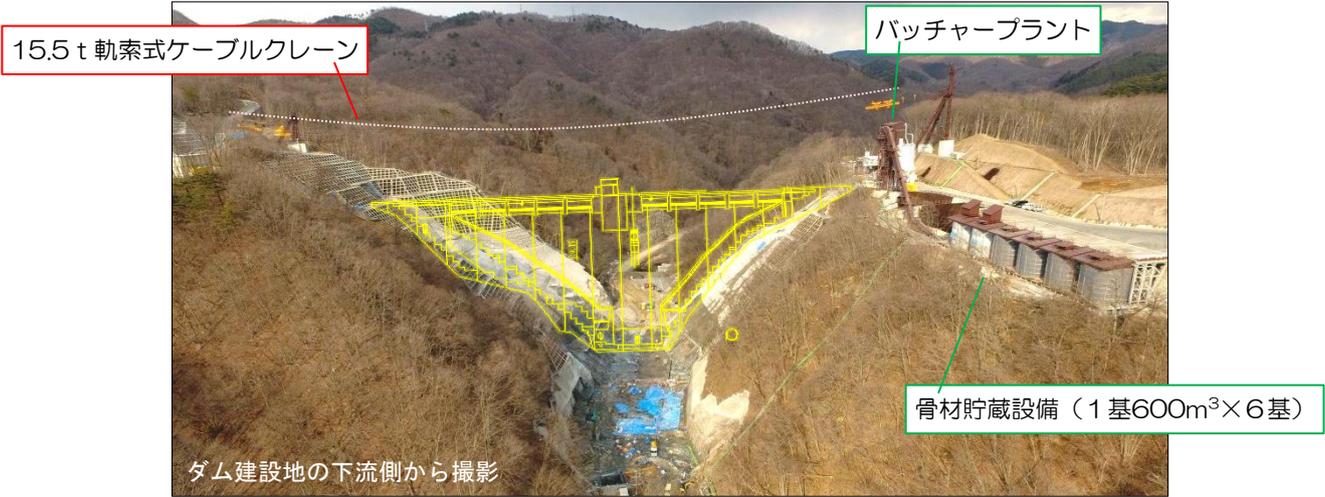
**④ ケーブルクレーン**  
ダムを建設する谷をまたぐように、クレーン付きのケーブルを設置して、バケット(4.5m)に入れたコンクリートを、運搬します。

**⑤ トランスファーク**  
コンクリート製造設備で製造されたコンクリートをケーブルクレーンのバケットまで運搬します。

**⑥ バケット**

### 【築川ダムのコンクリート打設計画概要】

今後3年をかけて、コンクリートを約23万m³打設します。運搬には、コンクリートが4.5m³入るバケットを使います。バケットは、両岸に渡したケーブル上のクレーンで吊り上げて、打設場所の上まで移動させます。なお、品質確保のため、気温が低くなる冬期間の打設は極力行いません。



築川ダム建設事務所では  
工事現場見学会を  
随時開催しています！



ご興味をお持ちの方は、お電話、ファクス、メールなどで、お気軽に築川ダム建設事務所までお問い合わせください。

- 電話番号：019-652-8821
  - ファクス番号：019-652-8822
  - メール：[BA0011@pref.iwate.jp](mailto:BA0011@pref.iwate.jp)
  - ホームページ：岩手県公式HP
- (びーえーゼロゼロいちいち@)
- [やながわダム] で検索

# 平成 29 年度 県土整備部新体制でスタート！

## 組織運営のキーワードは「i-発注者になろう！」

平成 29 年度の県土整備部は、中野穰治部長のもと、全国から派遣された 63 名の応援職員と 50 名の新採用職員を加えた、総勢 845 名の新しい体制でスタートしました。

県土整備部のミッションとしては、「災害からの一日も早い復旧と復興」、「復興の先を見据えた持続可能なまちづくり、地域づくり」、「世界に誇れる質の高いインフラサービスを県民に提供」を掲げています。

また、ミッションを果たすためには、発注者としての業務効率化も求められます。

国土交通省が進めている建設業の生産性向上の取組「i-Construction」を踏まえ、「i-発注者になろう！」を組織運営のキーワードとし、「プロジェクトマネジメント力の強化」、「コミュニケーション力を高める」、「業務効率化とコスト縮減に向けた意識改革とアイデア出し」を行動規範として、職員一丸となって取り組んでいきます。

## 震災津波、台風からの復旧・復興に取り組みます

震災津波からの復興に当たっては、東北地方から九州地方まで、全国の自治体から継続的な人的支援をいただいています。

4月3日に行った県土整備部の辞令交付式には、本庁に勤務いただく応援職員に対し、中野県土整備部長から辞令を交付し激励の言葉を述べました。応援職員からは、都市計画課配属の村上主査（東京都派遣）が代表して、復興への力強い決意を述べました。

応援職員の皆さんは、本庁、広域振興局土木部等に配属され、復興道路等や災害公営住宅の整備、海岸保全施設の復旧等、県の復興関連業務を支援していただきます。



青森県、秋田県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府、和歌山県、山口県、高知県、福岡県、川崎市、大阪市、民間企業から、63名の派遣をいただいています。  
(台風災害に係る派遣2名を含む)

また、平成 28 年 8 月に発生した台風第 10 号による災害からの一日も早い復旧・復興に向けた体勢強化を図っています。

岩泉土木センターに、新たに河川復旧課長を設置したほか、青森県や秋田県から職員派遣をいただくなど、岩泉土木センター、宮古土木センター、県北広域振興局土木部の職員を増員しています。



4月20日に道の駅いわいずみが再開。  
台風災害からの復旧・復興に向け大きな一歩となりました。



住民説明会を開催し、被災した河川の改修計画についてご説明し、ご意見をいただきながら事業を進めています。

# 【復興支援道路】 一般国道 107号(仮称)梁川トンネル築造工事の 安全祈願祭開催！！

～ 「復興道路」へのアクセス向上に向けてトンネル掘削工事に本格着工～

県南広域振興局土木部

県が「復興支援道路」として奥州市江刺区梁川地内から北上市口内町地内で整備を進めている一般国道107号<sup>やながわ ぐちない</sup>梁川～口内<sup>やながわ</sup>工区について、主要構造物である(仮称)梁川トンネル(L=1,022m)の掘削工事に本格着工することに伴い、平成29年3月27日に工事受注者主催による安全祈願祭が開催されました。

安全祈願祭には、県、北上市、奥州市、地権者、工事関係者等約100名が出席し、工事の安全と早期完成を祈願しました。

トンネル工事は、終点(北上市)側坑口部から掘削を進め、平成29年4月末時点で約150m(約14%)まで掘削が進んでいます。今後、平成30年10月のトンネル本體工完成に向けて、本格的に掘削工事等を進めて行きます。

県では、平成29年度からスタートしている第3期復興実施計画に基づき、復興事業の総仕上げを視野に、復興の先を見据えた地域振興にも取り組んでいくこととしており、梁川～口内工区についても早期完成に向けて全力で事業を推進して行きます。

(仮称)梁川トンネル終点(北上市)側坑口部



安全祈願祭の状況



地鎮の儀(関係者による鉄入れ)



玉串奉奠



【梁川～口内工区の事業概要】

一般国道107号は、沿岸部と内陸部を結ぶ幹線道路であり、平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波の際は緊急輸送道路として大きな役割を果たしたことから、県では、岩手県東日本大震災津波復興計画（三陸復興道路整備事業）において「復興支援道路」に位置づけ、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの構築を目指しています。

一般国道107号の奥州市江刺区梁川から北上市口内町の区間は、急カーブや急勾配が連続する隘路となっており、交通事故が多発するなど安全で円滑な通行の支障となっていることから、県が平成25年度から梁川～口内工区の整備を進めています。

梁川～口内工区の整備により、「復興道路」である東北横断自動車道釜石秋田線江刺田瀬ICへのアクセス性が向上し、工業集積地である県南地域と重要港湾等が位置する沿岸部を結ぶ道路ネットワークが強化され物流の効率化や産業振興等が図られるほか、峠部へのトンネル整備により冬期間の交通環境が大きく改善されます。



タイ・台湾から

## 平成29年春季チャーター初便が到着！

空港課



### 歓迎光臨！歓迎セレモニーを開催



4月12日(水)9時20分、タイから282人のお客様を乗せたチャーター便がいわて花巻空港へ到着しました。また、同日9時55分、台湾からのチャーター便も到着し150人のお客様が来県されました。タイ・台湾からのお客様をお迎えする歓迎セレモニーを開催し、花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会 安藤昭会長から、「岩手ならではの魅力を楽しんでもらい、今後も相互交流が深まることを願う」と挨拶しました。

また今回初めて、タイ便のお客様全員に、タイで人気のある「イチゴ」をプレゼントし、非常に喜んでいただきました。タイからの観光客は「岩手の豊かな自然が楽しみ。東北にはどのような場所があるのかワクワクする。」と胸を躍らせていました。



### 国際チャーター便2便を同時受入れ

また、今回はタイからの便と台湾からの便の受入れが重なりましたが、平成27年度に行った空港ターミナルビルの増改築の効果もあり、いずれのチャーター便の乗客についてもスムーズに入国手続きを行うことができました。



いわて花巻空港の昨年度の利用者数は  
417,130人となり、平成19年度以来9年ぶりに  
**40万人突破！！**



## 内丸緑地のヒマラヤスギについて御意見を募集しています！

### 都市計画課

緑地内に 41 本植栽されているヒマラヤスギは、樹高が 25 メートル以上に達しており、枝の落下があるほか、将来的には倒木等の危険性が生じています。

県では、県民の皆さんに、安心・安全な緑地に親んでもらうため、高木化したヒマラヤスギに対する対応策等について、内丸緑地管理検討委員会を設置して検討しています。

今回県では、ヒマラヤスギ 41 本を全て伐採し、跡地に中低木を植栽するという対応方針案を取りまとめました。この県の対応方針案について、県民の皆さんからの意見を募集するため、5月22日（月）までパブリック・コメントを実施しています。

資料や募集方法など、詳しくは県のホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/>) をご覧ください。(トップページ>パブリック・コメント>平成 29 年度>内丸緑地のヒマラヤスギについての意見募集)

皆さんからの御意見をお待ちしています。

### <内丸緑地の管理について>

#### ○内丸緑地について

内丸緑地（盛岡市内丸）は県庁、市役所等の官公庁に囲まれた緑地・広場として昭和 52 年に開設しました。

サツキとドウダンツツジの生垣に囲まれ、ヒマラヤスギ、ヤマボウシ、ナナカマド、シラカバ、ユリノキなどが植えられた空間は、官庁街の憩いの場として多くの方に利用されています。



#### ○緑地管理について

内丸緑地は、平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、現在は特定非営利活動法人緑の相談室が管理を行っています。

生垣や樹木の管理のほか、花を植えたコンテナガーデンやプランターを設置し、訪れる人の目を楽しませています。また、清掃もほぼ毎日行われており、一年を通してきれいで使いやすい緑地に保っています。

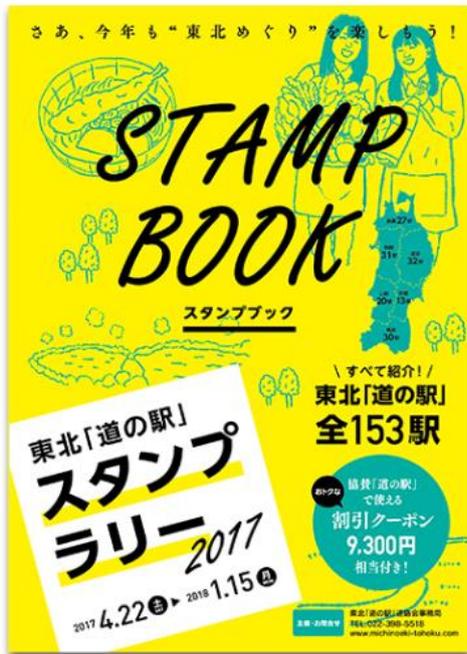




# 東北「道の駅」スタンプラリー2017 開催のお知らせ

道路環境課

平成 29 年度東北「道の駅」スタンプラリーを次のとおり開催しています。



スタンプラリー参加のルール

まずは道の駅でスタンプブックをゲット!!

道の駅にて1冊200円(税込)で販売中です。



道の駅の開館時間中に押印!!



スタンプを集めて素敵なプレゼントに応募!!

参加駅数は全153駅※(東北管内)

※道の駅「高田松原(岩手県)」、「ならば(福島県)」は休業中です。

商品応募期間

2017年4月22日(土)~2018年1月15日(月)

完走証明書申込期間(151駅以上完走)

2017年4月22日(土)~2019年1月15日(火)

豪華賞品の一部はご覧の通りとなっております。

**賞1** 決められた数のスタンプを集めて応募

各賞応募期間 2017年4月22日 @ 2018年1月15日 @

<b>完走賞</b> 200名	<b>敢闘賞</b> 150名
スタンプ 151回以上 東北「道の駅」共通 特産品引換券4,000円分を進呈	スタンプ 120~150回 東北「道の駅」共通 特産品引換券3,000円分を進呈
<b>「道の駅」賞</b> 150名	<b>[michi-co]賞</b> 150名
スタンプ 90~119回 東北「道の駅」共通 特産品引換券2,500円分を進呈	スタンプ 70~89回 東北「道の駅」共通 特産品引換券2,000円分を進呈
<b>努力賞</b> 200名	<b>チャレンジ賞</b> 150名
スタンプ 30~69回 東北「道の駅」共通 特産品引換券1,000円分を進呈	スタンプ 5~29回 東北「道の駅」共通 特産品引換券500円分を進呈

**賞2** スタンプ1個以上と道の駅1,000円分のレシートで応募

各賞応募期間 2017年4月22日 @ 2018年1月15日 @

<b>津軽海峡フェリー賞</b> 4名	<b>JTB賞</b> 5名
青森~函館航路 片道ペア乗船券 (スタンダードまたは2等/ 大人2名・6m未満の乗用車1台)	1枚の切符の購入から海外旅行まで ご利用いただけるJTB旅行券10,000円分
<b>服部コーヒーフーズ賞</b> 10名	<b>ラグノオ賞</b> 10名
レギュラーコーヒー&ドーナツドリッパー詰め合わせ	パティシエのりんごスティック

さらに 151駅以上完走すると「**完走証明書**」がもらえる!!

みごと完走された方には、もちろん全員に**完走証明書**と**ステッカー**をプレゼント!

完走証明書申込期間 2017年4月22日 @ 2019年1月15日 @

※期間中にオープンした道の駅も合わせて、151駅以上とします。

道の駅の営業時間が、やむを得ず変更になる場合がございます。営業時間については、各道の駅にお問い合わせください。

●賞品1への応募・事前準備

「スタンプブック」P.185の応募用紙に必要事項を記入し、東北の道の駅に持参してください。

●賞品2への応募・事前準備

「スタンプブック」P.185の応募用紙に必要事項を記入し、裏面に「1,000円分のレシート」を貼りつけ、東北の道の駅に持参してください。スタンプ1個以上(何個でも可)と、東北「道の駅」で購入した1,000円分のレシート(合算も可)が必要です。

●商品応募の条件など詳細は、東北道の駅連絡会ホームページをご確認ください。

<http://www.michinoeki-tohoku.com/stamprally2017/>

●県内の道の駅に関する情報は、岩手県「道の駅」連絡会ホームページをご確認ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/yakudati/michinoeki/index.html>